

違法な差押え、水道料値上げ—許しません！ 命とくらしを守る **日本共産党** 尾村としなり



◇温泉旅館業者、クリーニング店からの声◇

- 水需要予測を見誤った事業のツケを住民に押し付けるのはとんでもない話。一般企業ではあり得ない。絶対に納得できない。(旅館業者)
- 上水道はもちろん下水道の負担も重い。これ以上水道料が上がることは脅威。(旅館業者)
- 今でさえ水道料が高いのに、これ以上値上げされたら商売がやっていけない(クリーニング店)

斐伊川水道建設事業

雲南市木次町の「尾原ダム」を水源に松江市、出雲市、雲南市、東出雲町の3市1町に最大日量35,400トンの水道用水を供給する事業。事業主体は島根県企業局。

来年の4月から供給開始予定ですが、県は積算根拠としてきた人口増による水需要は「ゼロ」と大幅に変更。松江市の参画水量は、全体の8割に当たる28,100トン。松江市の水道料金がさらに高騰すると懸念されています。



2010年2月発行

日本共産党・尾村としなり事務所

松江市西茶町 105-8

TEL:20-2855

FAX:20-2866

HP 尾村利成と検索してください

E-mail info@omura-toshinari.com

昨年11、12月県議会と1～2月の議会活動をご報告致します。

—県政や県議会に対するご意見・ご要望をお寄せ下さい—

松江・水道

今でも給水停止1361件、さらに
—「高い水」押しつけやめよ！—

松江市の上下水道料金は、県庁所在地の中で、全国7位の高さです。尾村県議は、松江市において08年度、水道料金未納で1361件が給水停止となっている実態を告発。これ以上の水道料金値上げは、市民の暮らしと営業を脅かすと指摘しました。いよいよ来年4月から、事業目的が破たんした尾原ダムからの受水が始まります(左記)。

尾村県議の追及を受けて、溝口知事は「水道料金を抑えられるような方途はないのか、関係市町と研究したい」と答えました。



差押えられた人の声

- 「児童扶養手当が口座に入った2日後に市から差押え通知があり、通帳の残高は600円余しかありませんでした。子どもの授業料に充てるつもりだったのに…」(雲南市)
- 「年金が少なく、毎月1万円ずつ国保料を払っていました。ある日、2万円払わなければ保険証は渡さないと言われ、仕方なくヤミ金から借りることに。市には血も涙もない」(松江市)

ひどい！

玄米、児童手当まで差押え…
—違法行為をただちにやめよ！—

尾村県議は、国民健康保険の未納者に対して、奥出雲町では、玄米やコンビニ、雲南市では児童扶養手当(母子家庭に支給)を差押えた事例を示し、「国税徴収法や児童扶養手当法に違反する」と厳しく追及。健康福祉部長は、「法違反しないよう市町村を指導したい」と答弁。

また、県税滞納者に「あなたの財産について完納になるまで可能な限り差押えを実施する。不在の場合、警察官立会いのもと開錠して差押える」との県文書を告発し、発行中止を求めました。溝口知事は「文書の表現や徴収の猶予などの納税緩和措置の広報を検討する」と答弁しました。

尾村県議と力を合わせがんばります



党県国民運動責任者
石飛いくひさ



松江市議会議員
かたよせ直行



松江市議会議員
飯塚 てい子

